

# 令和4年度の学校目標 「授業のUD化」について

「授業のUD化モデル図」をもとに、授業を「参加」「理解」「習得」「活用」の4区分に分けて、授業実践に取り組んでください。また、生徒たちが“考えて、わかり、できる”授業（ユニバーサルデザイン授業）を展開するための視点として、「すっきりとした教育環境」「ねらいの明確化」「授業の流れの提示（時間の構造化）」「聞くだけの時間を減らす（共有化）（視覚化）（焦点化）」を心がけてください。

## 授業のUD化モデル図



授業でのバリアを生じさせる発達障害のある子の特徴

授業でのバリアを除く工夫